



緑に包まれた環境に優しいまちづくり

緑



文化の創造と誇りあるまちづくり

文化・教育



自然と調和した活力あるまちづくり

田園都市

美しく 品格のあるまちづくり 目指して

字・五明三市長

特集 施政方針

今号では平成27年度施政方針と、今後4年間で取り組む主な施策を5つの基本施策に分けて紹介します。
なお、施政方針の全文は、市ホームページ「こんにちは市長です」のコーナーに掲載しています。

誰もが安全で安心できるまちづくり

安全・安心



誰にもやさしい健やかで幸せなまちづくり

健康



現地現場主義に徹する

6月1日、第2回市議会定例会で今後4年間のまちづくりの指針である「施政方針」を発表しました。
「未来のふるさと京田辺の創造」を政策理念とし、市政に対する市民の満足度を最大限高められるよう、議会と連携を図るとともに、現地現場主義に徹し、市民の声を市政に反映しながら全力で市政運営に取り組む決意を述べました。

5つのキーワードでまちづくり

京田辺市が目指す都市像「緑豊かで健康な文化田園都市」。これに、阪神淡路・東日本という2度にわたる大震災の教訓を踏まえ、「安全・安心」「緑」「健康」「文化教育」「田園都市」の5つをキーワードに各種の施策を進めてまいります。

まず、「安全・安心」のキーワードでは、インフラの耐震化や長寿命化のほか、助け合いによる共助の力を強化し、さらにもう一段階上の安全・安心を目指します。

次に、「緑」のキーワードでは、市民のみならず京田辺の自然豊かな里山や水辺に触れ親しんでいたたける事業を展開します。

また、「健康」のキーワードでは、子どもを安心して生み育てられ、高齢者も生きがいを持って、いきいき

と暮らせる施策に取り組みます。

さらに、「文化・教育」のキーワードでは、文化芸術活動を促進し、市民の手による文化の創造を進めるとともに、未来の京田辺を担う子どもたちを育ててまいります。

最後に、「田園都市」のキーワードでは、将来の人口減少や高齢社会に備えたコンパクトシティの構築に取り組みるとともに、地域の特性を生かし活力あるまちづくりを進めます。

我がまち京田辺に誇りを文化のストックを充実

2年後、市制施行20年を迎える京田辺市は、人という成人を迎えます。市内では拠点駅周辺の整備も進み、まちとして成熟してきました。今後さらに、市民のみならず「我がまち京田辺」に誇りを持っていただけるよう、「美しく品格のあるまち」を目指してまいります。

そのために、市民文化の振興と文化のストックの充実を図るとともに、市民のみならずと協働で美しい街並みや景観をつくってまいります。そして、豊かな歴史・文化や大学のある学研都市としての魅力を広く発信し、「京都南部の中心のまち」「皆が住んでみたいと憧れるまち」をつくらせてまいります。

4年間で取り組む5つの事業は2面をご覧ください。



市長 石井 明三

まちづくり支える人材募集

京田 職員採用試験

事務職員 技術職員(土木) 高校卒含 保健師 保育士・幼稚園教諭

募集人数=▼事務職員...7名程度▼技術職員(土木)・技術職員(土木・高校卒)・保健師...各若干名▼保育士・幼稚園教諭...5名程度採用予定日=▼事務職員、技術職員(土木・高校卒)、保育士・幼稚園教諭...平成28年4月1日▼技術職員(土木)・保健師...10月以降

一次試験
募集期間

7月26日(日)

6月29日(月)
~7月3日(金)・5日(日)

京田辺 職員募集

検索